



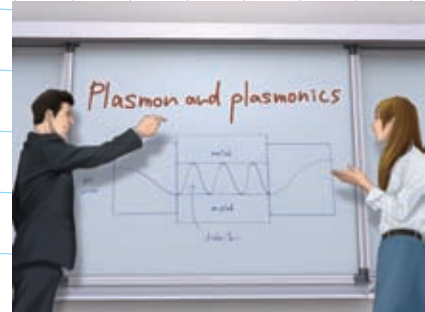
# 大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業

## 目的

いま世界中で高等教育のグローバル化が進み、学生や教員の流動性が高まっています。また同時に、教授者中心から学習者中心へと教育のパラダイムが変化しています。

大阪大学は、欧米トップレベルの大学と遜色のない研究成果をあげています。教育面においても、世界的変化であるグローバル化への対応、教員の教育能力の向上・開発を通じて更なる教育の進化が期待されています。

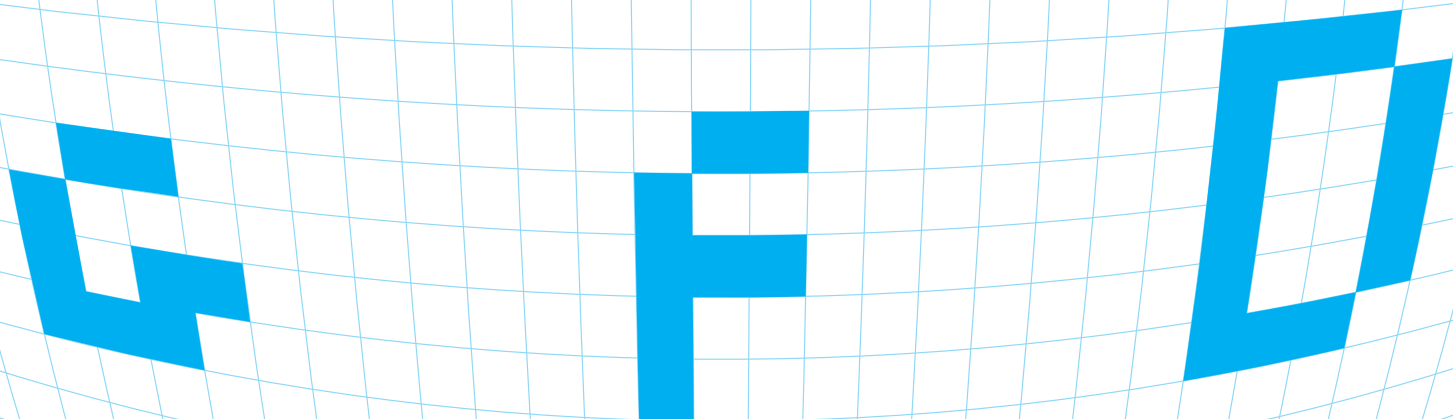
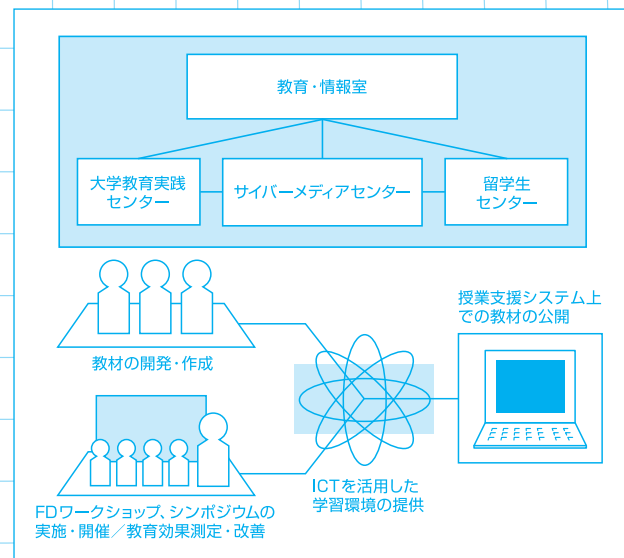
大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業（通称GFD PROJECT）は、大阪大学を世界中から学生が集まる魅力ある大学とするため、異なる文化的背景をもつ学生を相手に双方向的な教育を実現できる教員の育成を目指して、平成20年度から5年間の事業として、大阪大学サイバーメディアセンターが中心となって推進しています。

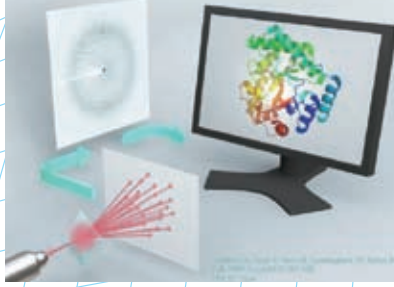


## 概要

本事業は、文部科学省経費により大阪大学サイバーメディアセンターが中心となって、大学教育実践センター、留学生センターの協力を得て推進しています。上記目的のために、次の3つの取り組みを柱としています。

- 英語による講義能力向上を目的とした、自学自習用e-Learning教材の開発
- 最新の教授法を用いた講義構成能力向上を目的とした、FDワークショップ、シンポジウムの開催及びその教材作成
- 教育の情報化（ICT利活用）能力向上を目的とした、学内e-Learning環境の整備・運用





生物科学、情報科学、  
ナノテクノロジー、  
医学、物理科学

- コースデザイン&  
ティーチング(4日間)
- コインストラクタ

コースデザイン&ティーチング  
ワークショップコンテンツの  
e-Learning 化

- コースデザイン&  
ティーチング(4日間)
- 専門分野別

コースデザイン&ティーチング  
ワークショップコンテンツの  
LMS 環

- コースデザイン&  
ティーチング(4日間)
- 専門分野別

